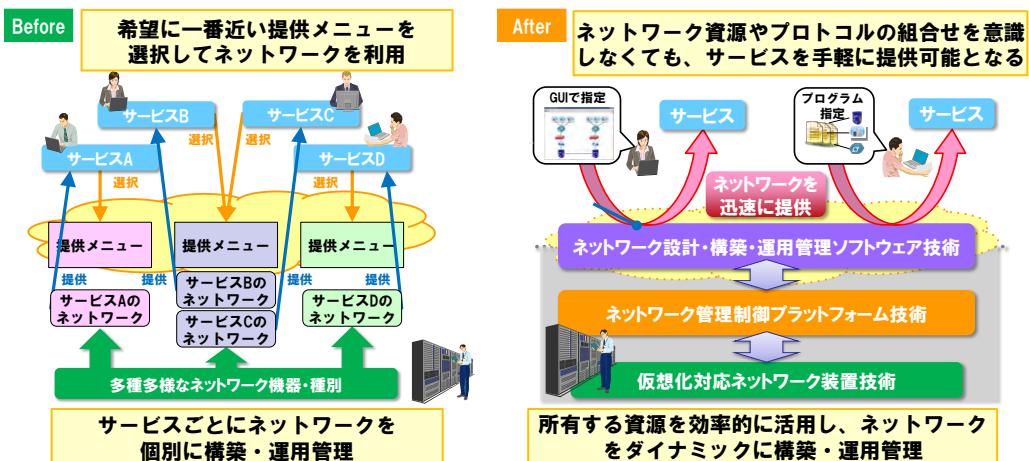


別紙

1.プロジェクトの目的

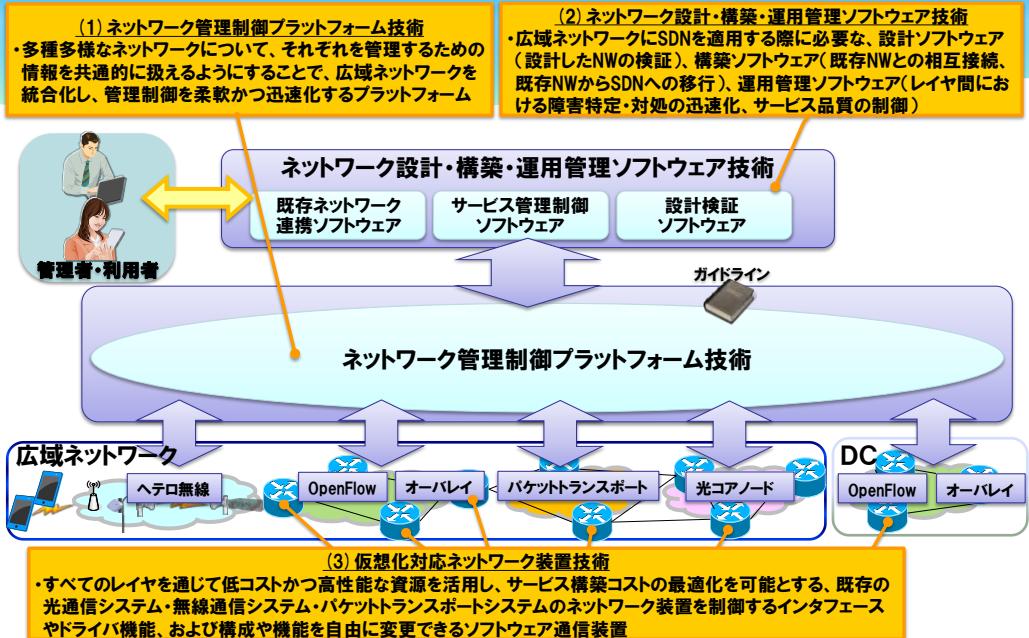
0₃プロジェクトの目的

- ・ネットワーク資源を共有する複数の通信事業者やサービスプロバイダが、目的に合わせて自由にネットワークを設計・構築・運用管理することを可能とする
 - 通信事業者:ネットワークの設計・構築・変更を従来の1/10の時間で実現
 - サービスプロバイダ:サービスの開設・撤収時間を大幅に短縮
 - 一般の利用者:欲しいサービスがサービスプロバイダからすぐに提供される



2.プロジェクトの概要

0₃プロジェクトの全体概要



3.今後の展望

O₃プロジェクトの展望

- 全世界のプロバイダが同一のSDNソフトウェアを共通品質で相互接続
- 日本国内で開発したアプリケーションを配布し、現地向けにカスタマイズ



(参考)O₃プロジェクトと従来のSDN研究との違い

O₃プロジェクトと従来のSDN研究との違い

- 従来のSDN研究:データセンタネットワーク領域が中心
- O₃プロジェクト:広域ネットワーク向けSDN研究

ネットワーク設計・構築・運用管理 ソフトウェア技術	O ₃ プロジェクト				従来のSDN
ネットワーク管理制御 プラットフォーム技術					
仮想化対応 ネットワーク装置技術	ヘテロ無線	OpenFlow /オーバレイ	パケットトランスポート	光コアノード 広域ネットワーク	OpenFlow /オーバレイ DC